

NY マーケットレポート (2016 年 12 月 9 日)

NY 市場では、序盤に ECB（欧州中央銀行）が、巨額の不良債権を抱えて経営難に陥っているイタリア大手のモンテ・デイ・パスキ・デ・シエナ銀行からの増資延期の要請を拒否したと関係者が明らかにしたとの報道を受けて、リスク回避の動きが強まり、安全な資産とされるドイツや米国債、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。しかし、ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を上回り、2015 年 1 月以来の高水準となったことや、堅調な米株価動向、債券利回りの上昇などもあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。

2016年12月9日（金）

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	114.44	114.58	114.02
EUR/JPY	121.56	121.61	121.01
GBP/JPY	143.76	144.16	143.43
AUD/JPY	85.50	85.52	84.95
EUR/USD	1.0621	1.0630	1.0589

LONDON	高値	安値
USD/JPY	115.28	114.34
EUR/JPY	121.68	121.34
GBP/JPY	145.11	143.76
AUD/JPY	86.09	85.44
EUR/USD	1.0630	1.0550

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	115.35	115.38	114.63
EUR/JPY	121.73	121.74	121.21
GBP/JPY	145.08	145.12	144.38
AUD/JPY	85.90	86.00	85.69
NZD/JPY	82.28	82.47	82.20
EUR/USD	1.0555	1.0581	1.0532
AUD/USD	0.7448	0.7483	0.7435

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19756.85	+142.04
S&P500	2259.53	+13.34
NASDAQ	5444.50	+27.14
日経225（CME）	19185	+375
トロント総合	15312.20	+17.00
ボルサ指数	46913.47	+553.24
ボベスパ指数	60500.62	-175.95

12/12 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月機械受注
 08:50 【日本】11月国内企業物価指数
 09:01 【英国】12月ライトムーブ住宅価格
 13:30 【日本】10月第三次産業活動指数
 15:00 【日本】11月工作機械受注
 16:00 【トルコ】3Q GDP
 16:00 【トルコ】10月経常収支
 16:00 【南アフリカ】11月景気先行指数
 16:00 【南アフリカ】3Q非農業部門雇用者数
 16:00 【スウェーデン】11月PES失業率
 22:00 【ポーランド】11月消費者物価指数
 23:00 【メキシコ】鉱工業生産
 04:00 【米国】11月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1161.90	-10.50
NY 原油	51.50	+0.66
CMEコーン	359.50	+6.00
CBOT 大豆	1037.50	+10.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.129%	1.104%
3年債	1.413%	1.379%
5年債	1.884%	1.829%
7年債	2.249%	2.191%
10年債	2.466%	2.400%
30年債	3.157%	3.096%

ドイツ10年債	0.365%	0.382%
英国 10年債	1.453%	1.382%

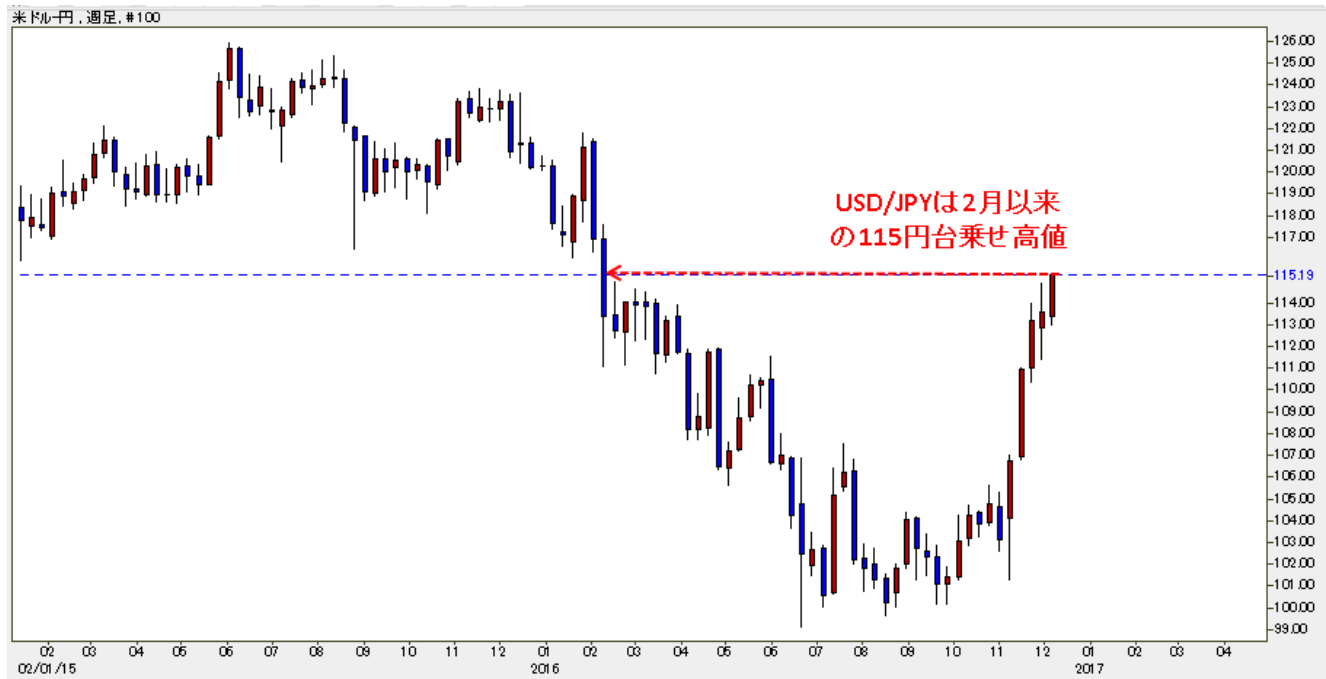
12/12 主要会議・講演・その他予定

- ・ 欧州議会本会議（～15日）
- ・ 米3年債、10年債入札

NY 市場レポート

21 : 10

USD/JPY は、2 月 10 日以来 10 ヶ月ぶりの 115 円台乗せ。



出所 : Net Dania

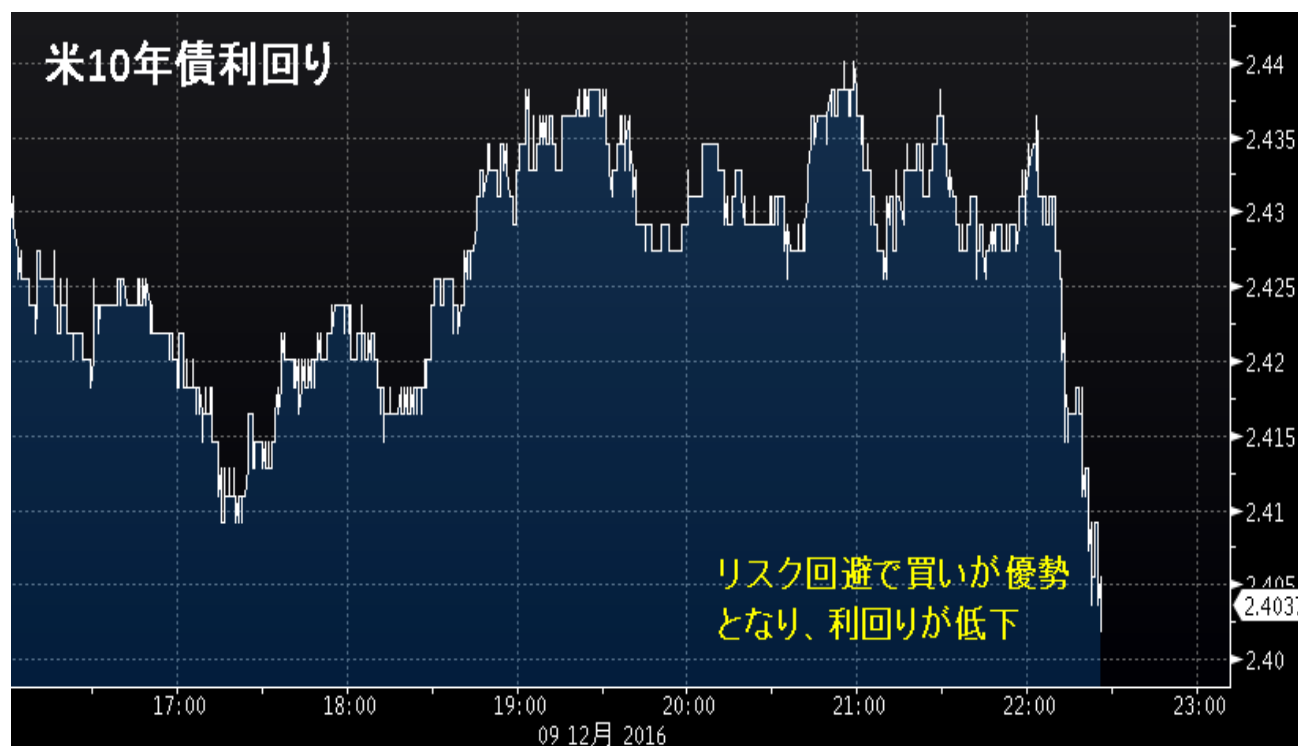
22 : 05

ECB は、モンテ・パスキの資本増強期限延長の要請を拒否～関係者

ECB（欧州中央銀行）が、巨額の不良債権を抱えて経営難に陥っているイタリア 3 位のモンテ・デイ・パスキ・ディ・シエナ銀行からの増資延期の要請を拒否したとの報道。



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

0 : 00

《 經濟指標の結果 》

12月ミシガン大学消費者信頼感指数 98.0 (予想 94.5・前回 93.8)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	12月速報	・11月	・10月	・9月	・8月	・7月
消費者信頼感	98.0	93.8	87.2	91.2	89.8	90.0
景気現況指数	112.1	107.3	103.2	104.2	107.0	109.0
消費者期待指数	88.9	85.2	76.8	82.7	78.7	77.8
1年インフレ	2.3	2.4	2.4	2.4	2.5	2.7
5年インフレ	2.5	2.6	2.4	2.6	2.5	2.6

12月ミシガン大学消費者信頼感指数は、市場予想の94.5を上回る98.0となり、2015年1月以来の高水準となった。現在の景況感指数は112.1と前月から4.8ポイント上昇となり、先行の景況感指数は88.9と前月から3.7ポイントの上昇となった。1年インフレ期待は2.3%、5年インフレ期待は2.5%となり、共に前月から0.1ポイントの低下となった。

0:00

《経済指標の結果》

10月米卸売在庫（前月比） -0.4%（予想 -0.4%・前回 -0.4%）

10月米卸売売上高（前月比） 1.4%（予想 0.7%・前回 0.4%）

前回発表の0.2%から0.4%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米卸売在庫》

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
在庫合計	-0.4	0.1	-0.1	-0.1	0.3	0.2
耐久財	-0.3	-0.6	0.1	0.3	-0.2	0.2
・自動車	0.3	-1.8	0.3	0.2	-0.1	-1.4
・機械	-1.0	-0.7	0.2	0.1	0.0	0.2
非耐久財	-0.4	1.1	-0.4	-0.8	1.0	0.1
・医薬品	-3.2	2.8	-1.3	-1.3	4.5	-3.8
・食料雑貨	0.2	-0.9	1.3	1.8	-0.5	-0.3
売上合計	1.4	0.4	0.7	-0.6	1.7	0.7
耐久財	1.1	0.4	-0.6	-0.2	1.2	0.7
・自動車	0.1	2.0	1.6	0.0	-1.9	-1.9
・機械	1.1	0.1	-2.7	-1.6	2.1	0.3
非耐久財	1.6	0.5	1.9	-1.0	2.2	0.8
・医薬品	0.2	0.8	1.2	-0.5	1.7	0.6
・食料雑貨	-0.6	0.6	1.4	-1.4	0.5	0.0

10月の米卸売在庫は、前月比-0.4%の5877億3000万ドルとなり、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。前年同月比も-0.4%となった。耐久財、非耐久財ともにマイナスとなり、耐久財では金属や機械、非耐久財では医薬品のそれぞれ落ち込みが目立った。

①耐久財は-0.3%となり、自動車が+0.3%、家具が+1.6%となったが、金属は-1.0%、機械は-1.0%。特に、機械の落ち込みは2015年9月以来となった。

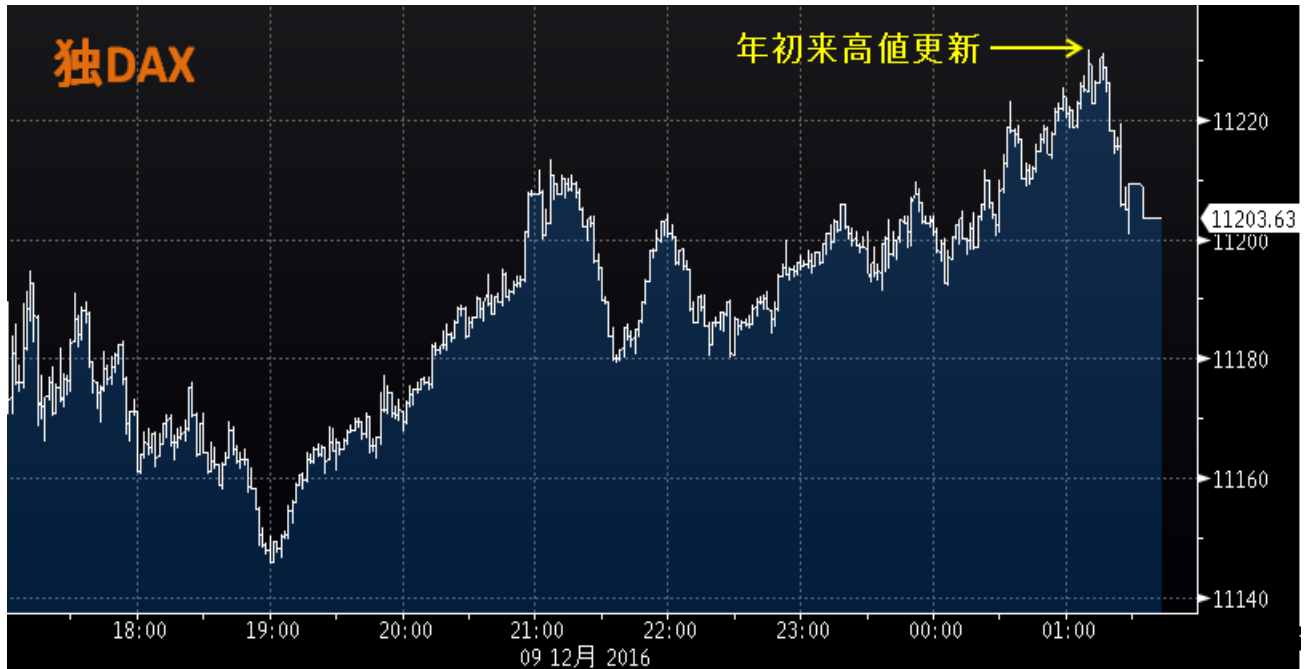
②非耐久財は-0.4%となり、医薬品が-3.2%と今年5月以来の落ち込み、化学製品が-1.1%となったが、農産物は+2.0%、石油製品は+1.9%となった。

10月の米卸売売上高は、前月比+1.4%の4521億6900万ドルとなり、3ヵ月連続の増加となり、前年同月比も+2.2%となった。

①耐久財は+1.1%となり、金属が+2.0%、電気製品が+2.2%、専門機器は-1.0%となった。非耐久財は+1.6%となり、農産物が+8.3%と大幅増になったが、紙製品は-2.1%だった。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ECB が前日に量的緩和延長を決めたことが引き続き支援材料となり、主要株価は堅調な動きとなった。そして、独 DAX 指数は年初来高値を更新して引けた。

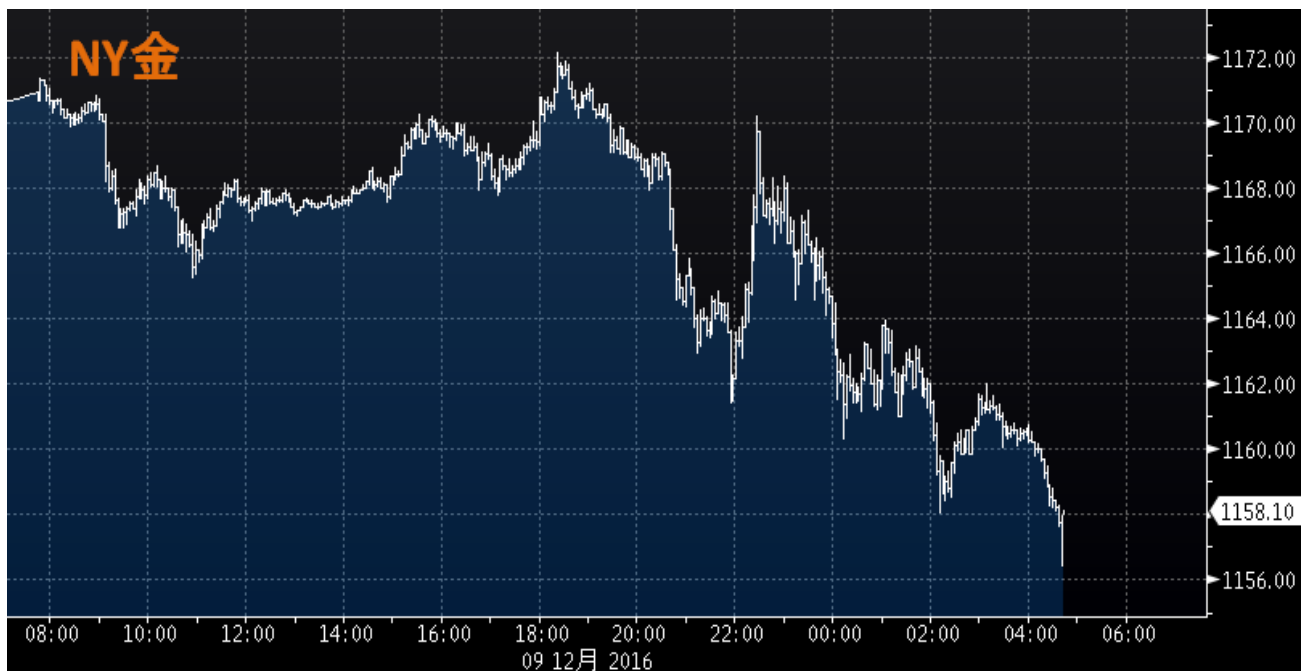


出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 10.50 ドル安の 1 オンス＝1161.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、FOMC で追加利上げが決まるとの見方に加え、来年は利上げペースが加速するとの観測から、金を売る動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことも圧迫要因となった。終値ベースでは、2 月上旬以来約 10 カ月ぶりの安値水準となった。

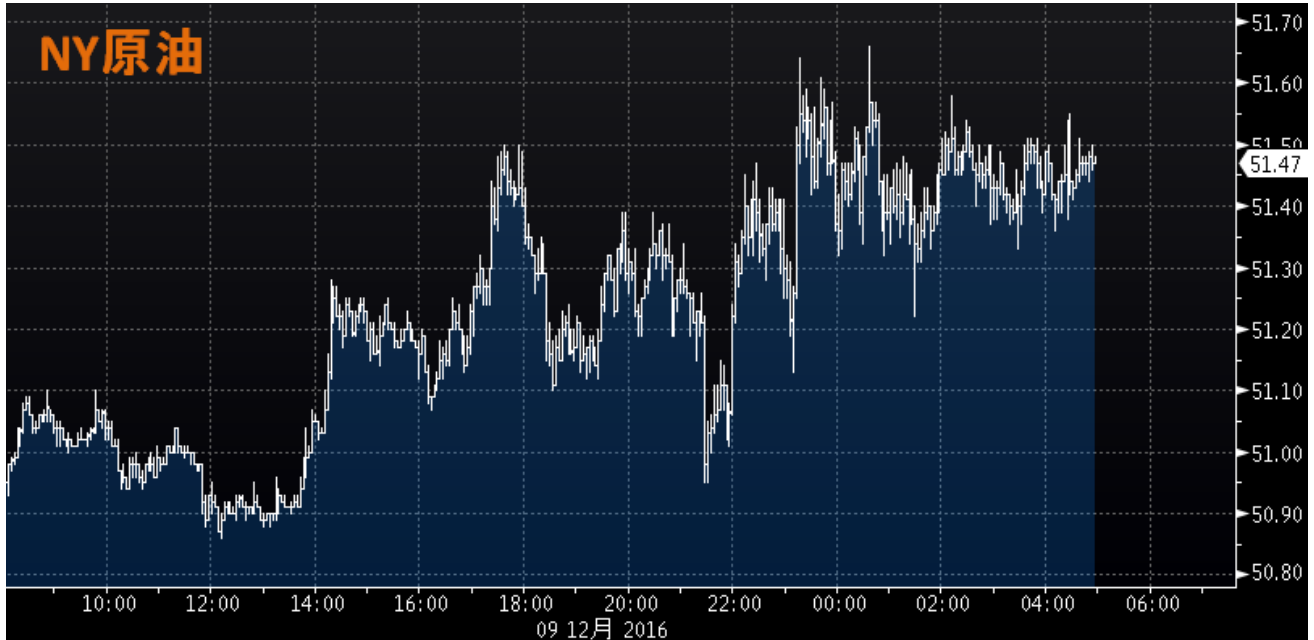


出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.66 ドル高の 1 バレル=51.50 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、10 日に開かれる OPEC と非加盟国の会合で減産の協調策が正式に決まるとの期待から、買いが優勢となった。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建ての原油の割高感から上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、日本や欧州の株価が堅調な動きとなったことに加えて、トランプ次期米大統領の経済政策への期待を背景にした買いも継続しており、主要株価は終盤まで堅調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、142 ドル高まで上昇し、取引時間中、終値ベースの最高値を更新した。また、S&P500、ナスダックも最高値を更新した。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に、ECB がイタリア大手銀行の資本増強期限の延長要請を拒否したとの報道を受けて、リスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、米主要株価がいずれも最高値を更新する動きとなったことも影響し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。